Creative Enzymes®

# (E3非依存) E2ユビキチン結合酵素

*Cat. No. EXWM-2298*

*Lot. No.* (See product label)

## *はじめに*

| | |
|---|---|
| *□明* | 酵素は、ユビキチン化されたE1ユビキチン活性化酵素から直接ユビキチンを1つ自身に転送し、E3ユビキチン転移酵素の関与なしに受容体タンパク質のリジン残基に転送します（参照：EC 2.3.2.26、EC 2.3.2.27）。これは、E1、ユビキチン、およびMg2+-ATPの存在下で不安定なユビキチン付加体を形成し、E3に依存せずにタンパク質基質へのユビキチンの結合を触媒します。この転送は小さなタンパク質でのみ□察されています。in vitroでは、小さな受容体（例：L-リジン、N-アセチル-L-リジンメチルエステル）への転送が□察されています。 |
| *別名* | E2-230K; UBE2O; E3非依存性ユビキチン結合酵素E2 |

## *製品情報*

| | |
|---|---|
| *形態* | 液体または凍結乾燥粉末 |
| ***EC番号*** | EC 2.3.2.24 |
| *反□* | S-ユビキチン化-[E1 ユビキチン活性化酵素]-L-システイン + [アクセプター―プロテイン]-L-リジン = [E1 ユビキチン活性化酵素]-L-システイン + N6-モノユビキチン化-[アクセプター―プロテイン]-L-リジン (全体反□); (1a) S-ユビキチン化-[E1 ユビキチン活性化酵素]-L-システイン + [(E3非依存) E2 ユビキチン結合酵素]-L-システイン = [E1 ユビキチン活性化酵素]-L-システイン + S-モノユビキチン化-[(E3非依存) ユビキチン結合酵素]-L-システイン; (1b) S-モノユビキチン化-[(E3非依存) E2 ユビキチン結合 E2 酵素]-L-システイン + [アクセプター―プロテイン]-L-リジン = [(E3非依存) E2 ユビキチン結合酵素]-L-システイン + N6-モノユビキチン化-[アクセプター―プロテイン]-L-リジン |
| *備考* | このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。 |

## *保管・発送情報*

| | |
|---|---|
| *保存方法* | 短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。 |